ムサシノモデル製品情報

令和７年４月 11 日
（令和７年６月８日更新）
（令和８年６月６日更新）

ＤＤ５１最終Ｒｕｎ　ご予約受付中　価格未定

現在製作中の EF81 各タイプの後、EF64 1000 番台発売まで結構な時間が必要な為にメーカーサイドで手が空いてしまいます。そこで急遽 DD51 を最終 Run として製作させて頂くことになりました。当店製品は模型化図面に膨大な時間を掛けあの緻密な出来の完成品を送り出しています。一つの新製品を送り出すのに 4 年、5 年と何年もかかっています。又、実に円安がこんなところにも響いて来ています。例えば一人の設計者が 1 つの製品の図面を完全に、この場合 40 も 50 も有るタイプ別仔細図面、何百とある下請け部品工場に送る部品図、塗装工場で必要なタイプ別のカラー刷り塗装ガイド、及びレタリングガイド。これらを５回６回と何年もかけて校正していき完全な模型製作図面の完成となりますが設計者のサラリーが例えば日本円で 30 万円と仮定して 10 か月かかれば 300 万円となります。その他すべてに物凄い製作時間が掛かります。1 つ 1 つの過程で何百回とチェツクが入ります。その他すべてにコストが掛かります。そして完成した製品は出来る限り皆様にお買い上げ頂ける価格の範囲に押さえています。正に常軌を逸しています。この先どうなるのやらです。
群馬！！！！の DD51 最後の 2 輌、お召し機 842 号機、お召し予備機 895 号機もお召予備機 888 号機と 897 号機の後を追い鬼籍に入っています。そして今回 842 号機の 1973.10 月若潮国体お召し牽引時のスタイルを再現したいと云う事からこの企画が始まりました。ムサシノモデルが 20 数年前に DD51 量産型を製作するきっかけを作ったのがこの 842 号機と退役間近の 745 号機でした。何れに致しましても残る JR 西日本所属機 8 輌もあと数年後には鬼籍に入ります。令和元年(2019)11 月に前回製品を発売致しましたがその時は JR 貨物愛知機関区の DD51 が最後の活躍を見せている時でした。時の流れはかように早いものです。そしてこれらの DD51 達をもう一度本当にこれが最後と形にしようと思った次第です。そして何時もの様に色々と夢想して見た結果が以下の生産リスト様になりました。北海道のご存知ニセコ重連、五稜郭区の 3 つ目７４５号機ともう 1 輌 1009 号機の重連相手に小樽築港区のスピーカー付き 1078 号機を。山陰線国鉄時代から語呂の良い 777 号機。以前から作りたかった国鉄時代常磐線無線アンテナ付き 842 号機、ユーロライナー色のやり残し 592,1037 号機。北斗星色で早期に退役したラジエターカバー無し 1010 号機、今まで製作した事の無かったナンバー1068 号機。JR 貨物発足時の北海道鷲別区の試験塗装 1053/1063 号機に A 更新、B 更の新ナンバー。当然のごとく高崎の 842,888,895,897 に更に加えて 808,812 号機。愛知機関区からも原色機、A 更新機。JR 西日本の後藤、宮原、下関所属機。秋田区の日本海、九州のあかつき等ブルトレ牽引機とギリギリ機番を絞っています。あれもこれもと言い出したら収拾がつかなくなります、又、少量受注生産品の様な形になります。おつきあいのお付き合いの程よろしゅうお頼み申し上げます。発売はだいぶ先の話になりますのでその時まで西の DD が活躍していることを切に願う次第です。

DD51最終生産のお知らせをさせて頂きましたがその後、多くのリクエストをお客様から頂きました。改めてDD51の人気の高さに驚きを禁じ得ません。その貴重なアドバイスを頂いた中から幾つかのタイプを付け加えさせて頂きました。まだまだ加えたいDDも有りましたが既に現時点でバージョンの数が50近くまで膨れ上れ上がっており後ろ髪を引かれるように断念しております。以下のバージョンも御注文の数量が集まらない場合は生産を断念することも有りますのでご了承お願いいたします。

DD51最終生産タイプ.リスト。★印は新製品
(1)国鉄 DD51 1059/1087号機 旭川機関区 宗谷本線、網走本線で活躍★
(2)国鉄 DD51 616号機 小樽築港機関区 スピーカー付き
(4)国鉄 DD51 1078号機 小樽築港機関区 スピーカー付き★
(6)国鉄 DD51 1009号機 五稜郭機関区★
(7)国鉄 DD51 842号機 佐倉機関区 1973年10月若潮国体お召し牽引機、常磐無線アンテナ取り付け準備スタイル。★
(8)国鉄 DD51 842号機 佐倉機関区 常磐線無線アンテナ装備 ★
(9)国鉄 DD51 820号機 稲沢第一機関区 お召し機★
(11)国鉄 DD51 777号機 米子機関区★ 日立製779,780,785号機は同型機になります。
(12)国鉄 DD51 1121号機 米子機関区★
(14)国鉄 DD51 1070/1071号機 ブルトレあかつき牽引機 直方 デッキ前に九州タイプヘッドマーク掛け ★
(15)JR北海道 DD51 1010号機 北斗星色 空知運転所 原色機との重連で北斗星牽引。★
(16)JR北海道 DD51 1068号機 北斗星色 函館運転所 黒Hゴム ★
(17)JR北海道 DD51 1083号機 函館運転所 黒Hゴム
(18)JR東日本 DD51 745号機 長岡運転所 グレイHゴム 全検表記2-12土崎工 ★
(19)JR東日本 DD51 745号機 長岡運転所 黒Hゴム 最終全検表記
(21)JR東日本 DD51 842号機 お召し機 高崎運転所 黒Hゴム 最終全検表記
(23)JR東日本 DD51 888号機 お召し予備機 高崎運転所
(24)JR東日本 DD51 895号機 お召し予備機 高崎運転所
(26)JR東海 DD51 592号機 ユーロライナー 稲沢第一機関区 ★
(27)JR東海 DD51 1037号機 ユーロライナー 美濃太田運輸区 ブロック式ナンバー 青/白 ★
(28A)JR東海 DD51 791号機 ユーロライナー 美濃太田運輸 下廻りグレー 黒Hゴム、プロテクター付き、最終全検後★
(28B)JR東海 DD51 791号機 ユーロライナー 美濃太田運輸 下廻り黒 グレーHゴム、プロテクター付き、★
(29)JR東海 DD51 749号機 原色機、下廻りグレー塗装 美濃太田青区 ★
(30)JR西日本 DD51 844号機 山口線で活躍した西の800番台、下関総合車両 ★
(31)JR西日本 DD51 1186号機 1アンテナ 後藤総合車両所
(32)JR西日本 DD51 1186号機 2アンテナ 後藤総合車両所 エアコン装備
(33)JR西日本 DD51 1179号機 1アンテナ 後藤総合車両所
(34)JR西日本 DD51 1191号機 2アンテナ 網干総合車両所宮原支所 エアコン装備

(35)JR 西日本 DD51 1193 号機　2 アンテナ 網干総合車両所宮原支所 エアコン装備
(37)JR 貨物　DD51 1053/1063 号機 試験塗装機 鷲別機関区 水色にオレンジ帯 ★
(38)JR 貨物　DD51 1146 号機　赤色 A 更新機 鷲別機関区 ★
(39)JR 貨物　DD51 1166 号機　赤色 A 更新機 鷲別機関区 ★
(40)JR 貨物　DD51 1152 号機　B 更新機 鷲別機関区 ★
(41)JR 貨物　DD51 1162 号機　B 更新機 鷲別機関区 ★
(42)JR 貨物　DD51 1184 号機　東新潟機関区 原色機 前面窓プロテクター付き
(43)JR 貨物　DD51 825 号機　A 更新機 愛知機関区 ★
(44)JR 貨物　DD51 857 号機　A 更新機 愛知機関区 ★
(45)JR 貨物　DD51 1028 号機 A 更新機 愛知機関区 ★
(46)JR 貨物　DD51 1801 号機 A 更新機 愛知機関区
(47)JR 貨物　DD51 1805 号機 原色機 愛知機関区
(48)国鉄 DD51 544,545,547 号機 秋田機関区 特急日本海牽引機で２ナンバー★
(49)国鉄 DD51 1032/1036/1038 亀山機関区 紀勢、関西本線で帯無し 1043 号機等と共に活躍 ★
(50)JR 貨物 DD51 1086 号機 B 更新機 鷲別機関区 、2011.8.16 ”はまなす牽引”★
(51)JR 貨物 DD51 822 号機 原色機 愛知機関区 ★
(52)JR 貨物 DD51 823 号機 原色機 愛知機関区 ★

ムサシノモデルの DD51 は 2000 年発売の DD51 1 号機に始まります。
模型雑誌では EF50.EF53 の時と同じく忖度で絶対に書いて貰えませんでしたがこの DD51 の模型も走行時の最小通過ダイレクト S カーブ R610 通過でかなり工夫をしました。スケール通りのサイドフレームの上下寸法、正確に再現された動力台車。中間台車の車輪径もスケール通り。又、中間台車とフレーム間の隙間を埋める為に中間台車を上下 2 分割、サスペンション部を上下動する事で中間台車のディテール表現と横動を解決、これでもオーバーハングの長い DD51 では R900 通過がやっとでした。当時 AJIN 社の趙 社長と設計担当の李 京 仁 女史と 3 人で色々と考え討論してフレームの内側をギリギリカットの上、表側も上手くカモフラージュして最小通過半径ダイレクト S カーブ R610 通過を実現しました。これってかなり凄い事なんですが中々理解して貰えませんでした。勿論、チャンチャン音はしねえんでやんす、です。でもこの思想が西武 E851 から EF81.EF64 そして最新作の EF62 まで引き継がれています。模型誌では絶対に書いてくれない部分です。キャブ屋根の高さ調整も苦労した部分です。正面窓にプロテクターを付けた場合のバランスを取る為 0.2㎜ 程嵩上げしスケールより高くしています。これは実物と比べ模型の場合、屋根板が厚くなる為の措置で AJIN 社で最初に製作した DD51 の 1 バージョンは一度組み上がった車体からキャブを剥がし新しく作ったキャブと付け替える大手術を行いました。普通はまずやらない事ですが AJIN 社の趙社長は私の無理難題を聞き入れてくれました。李 京 仁 女史に作図して貰った嵩上げした屋根の R 数パターンの中から最良の図を採用しています。その他にも色々と苦労が絶えませんでした。以後発売の DD51 16 番モデルが当店製品のコピーであることが完成度の高さの証拠です。運転室の取り外し屋根の着脱は OJ で DD51 を製作した時の流れで 16 番 DD51 にも引き継がれています。小型強力コアレスモーター使用によるボンネット型 DL のキャブインテリアの完全再現は既に 1997 年製作の国鉄 DD42/関東鉄道 DD901 から始まり DD16、DD13 と続き 2000 年発売の DD51 1 号機では現在と同じディテール水準に達しています。

<お 客 様 ご 注 文 書>

ご注文年月日　　年　月　日

ご氏名　　郵便番号　　―

ご住所

電話番号　　ＦＡＸ番号

メールアドレス

★印は新製品

製　品　名	注文数	製　品　名	注文数
(1)国鉄　DD51　1059/1087 号機　旭川機関区★		(14)国鉄　DD51 1070/1071 号機　ブルトレあかつき牽引機　直方　★	
(2)国鉄　DD51　616 号機　小樽築港機関区		(15)JR 北海道 DD51　1010 号機　北斗星色　空知運転所　原色機との重連で北斗星牽引。★	
(3)国鉄　DD51 1051 号機　ヘッドマーク付き　ニセコ牽引　小樽築港機関区		(16)JR 北海道　DD51　1068 号機　北斗星色　函館運転所　黒Ｈゴム★	
(4)国鉄　DD51　1078 号機　小樽築港機関区★		(17)JR 北海道　DD51　1083 号機　函館運転所　黒Ｈゴム	
(5)国鉄　DD51　745 号機　五稜郭機関区		(18)JR 東日本　DD51　745 号機　長岡運転所　グレイＨゴム　全検表記 2-12 土崎工　★	
(6)国鉄　DD51　1009 号機　五稜郭機関区★		(19)JR 東日本　DD51　745 号機　長岡運転所　黒Ｈゴム　最終全検表記	
(7)国鉄　DD51　842 号機　佐倉機関区　1973 年 10 月若潮国体お召し牽引機､常磐無線アンテナ取り付け準備スタイル。★		(20)JR 東日本　DD51　842 号機　お召し機　高崎運転所　グレイＨゴム　全検表記 9-8 土崎工　★	
(8)国鉄　DD51　842 号機　佐倉機関区　常磐線無線アンテナ装備　★		(21)JR 東日本 DD51　842 号機　お召し機　高崎運転所　黒Ｈゴム　最終全検表記	
(9)国鉄　DD51　820 号機　稲沢第一機関区　お召し機★		(22)JR 東日本　DD51　808/812/813 号機　八高線　高崎運転所★	
(10)国鉄　DD51　1041/1043　号機　白帯無し　亀山機関区★		(23)JR 東日本 DD51　888 号機　お召し予備機　高崎運転所	
(11)国鉄 DD51　777　号機　米子機関区★　日立製 779,780,785 号機は同型機になります。		(24)JR 東日本 DD51　895 号機　お召し予備機　高崎運転所	
(12)国鉄　DD51　1121 号機　米子機関区★		(25)JR 東日本　DD51 897 号機　高崎運転所　在りし日の高崎 DD 四羽ガラス	
(13)国鉄　DD51　727,729~735 号機　あかつき牽引　鳥栖/早岐/直方/門司機関区　★		(26)JR 東海　DD51　592 号機　ユーロライナー　稲沢第一機関区★	

製 品 名	注文数	製 品 名	注文数
(27)JR 東海　DD51 1037 号機 ユーロライナー 美濃太田運輸区 ブロック式ナンバー 青/白 ★		(40)JR 貨物　DD51 1152 号機　B 更新機 鷲別機関区★	
(28A)JR 東海　DD51 791 号機 ユーロライナー　美濃太田運輸 下廻りグレー 黒 H ゴム、プロテクター付き、最終全検後★		(41)JR 貨物　DD51 1162 号機　B 更新機 鷲別機関区★	
(28B)JR 東海　DD51 791 号機 ユーロライナー　美濃太田運輸 下廻り黒グレーH ゴム、プロテクター付き★		(42)JR 貨物　DD51 1184 号機　東新潟機関区 原色機 前面窓プロテクター付き	
(29)JR 東海　DD51 749 号機 原色機、下廻りグレー塗装 美濃太田青区　★		(43)JR 貨物　DD51 825 号機　A 更新機 愛知機関区★	
(30)JR 西日本 DD51 844 号機 山口線で活躍した西の 800 番台、下関総合車両★		(44)JR 貨物　DD51 857 号機　A 更新機 愛知機関区★	
(31)JR 西日本 DD51　1186 号機　1 アンテナ 後藤総合車両所		(45)JR 貨物　DD51 1028 号機 A 更新機 愛知機関区★	
(32)JR 西日本 DD51 1186 号機　2 アンテナ 後藤総合車両所 エアコン装備		(46)JR 貨物　DD51 1801 号機 A 更新機 愛知機関区	
(33)JR 西日本 DD51　1179 号機　1 アンテナ 後藤総合車両所		(47)JR 貨物　DD51 1805 号機 原色機 愛知機関区	
(34)JR 西日本 DD51　1191 号機　2 アンテナ 網干総合車両所宮原支所　エアコン装備		(48)国鉄 DD51 ナンバー未定　秋田機関区 特急日本海牽引機で２ナンバー★	
(35)JR 西日本 DD51　1193 号機　2 アンテナ 網干総合車両所宮原支所 エアコン装備		(49)国鉄 DD51 1032/1036/1038 亀山機関区 紀勢、関西本線で帯無し 1043 号機等と共に活躍 ★	
(36)JR 西日本　DD51　1043 号機　2 アンテナ 下関総合車両所		**(50)JR 貨物 DD51 1086 号機 B 更新機 鷲別機関区 2011.8.16 "はまなす牽引"★**	
(37)JR 貨物　DD51　1053/1063 号機 試験塗装機 鷲別機関区 水色にオレンジ帯 正面窓プロテクタープロテク付き★		(51)JR 貨物 DD51 822 号機 原色機 愛知機関区 ★	
(38)JR 貨物　DD51　1146 号機　赤色 A 更新機 鷲別機関区★		(52)JR 貨物 DD51 823 号機 原色機 愛知機関区 ★	
(39)JR 貨物　DD51　1166 号機　赤色 A 更新機 鷲別機関区★			

Hobby House
有限会社
ムサシノモデル

〒174-0053　東京都板橋区清水町７３－１
HOME PAGE http://www.musashino-m.co.jp
E-MAIL　order@musashino-m.co.jp
TEL　03　(3961)　5666　FAX　03　(3961)　0317